

FAST CLASS COLLECTION

ARTFREX

無機ハイブリッド

超低汚染性

超高耐候性

防カビ・防藻性

高弾性

家も心もきれいに。

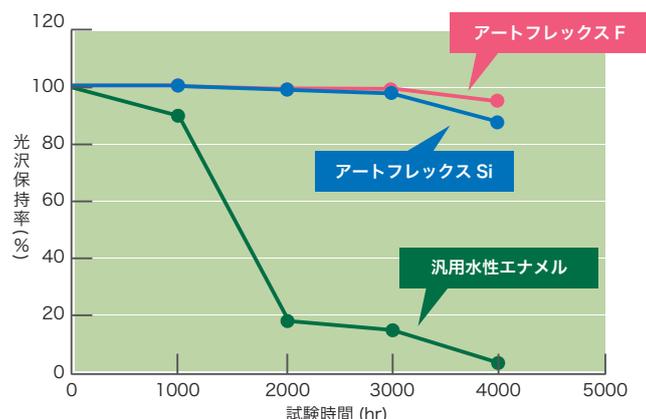
最高技術がここに  
より長く綺麗に  
より長く家を  
守り続ける。

## ■製品名

アートフレックス Si (シリコン)  
期待耐候年数・・・15～20年

アートフレックス F (フッ素)  
期待耐候年数・・・20年以上

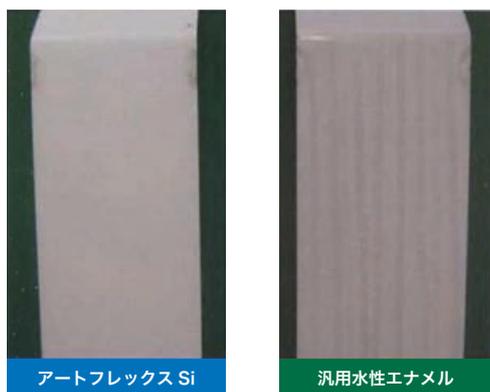
## ■促進耐候性試験 (キセノンランプ法)



※試験時間の目安年数：1年/200時間

※期待耐候年数及び光沢保持率は、あくまで目安であって保証するものではありません。

## ■屋外暴露による耐汚染性 (2年間)



※ F も同様の効果があります。

## 特徴

### 超低汚染性

親水性に優れたセラミック形成無機架橋剤を配合することにより、従来の塗料では実現できなかった超ハイレベルな耐汚染性を示します。

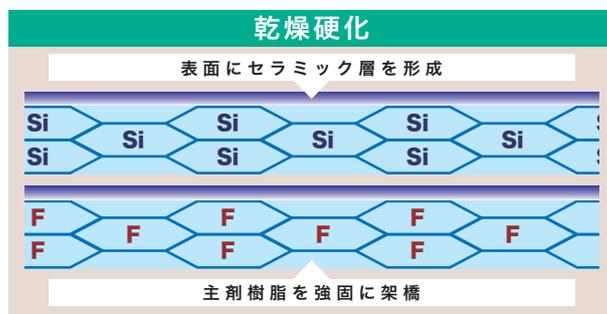
### 超高耐候性

アートフレックスシリコン及びアートフレックスフッ素は、いずれもシロキサン架橋により強固に反応硬化するため、卓越した耐候性を示します。

さらにアートフレックスフッ素は、ふっ素配合により、長期耐久性が強力にパワーアップしています。

### ハイブリッド効果

アートフレックス Si 及びアートフレックス F は、乾燥硬化後、塗膜表面に無機層を形成するため、紫外線に強く高い耐候性を発揮します。また、高弾性を有する有機成分を配合した事で、ヒビ割れにも強い次世代型ハイブリッド塗料。



### 高弾性

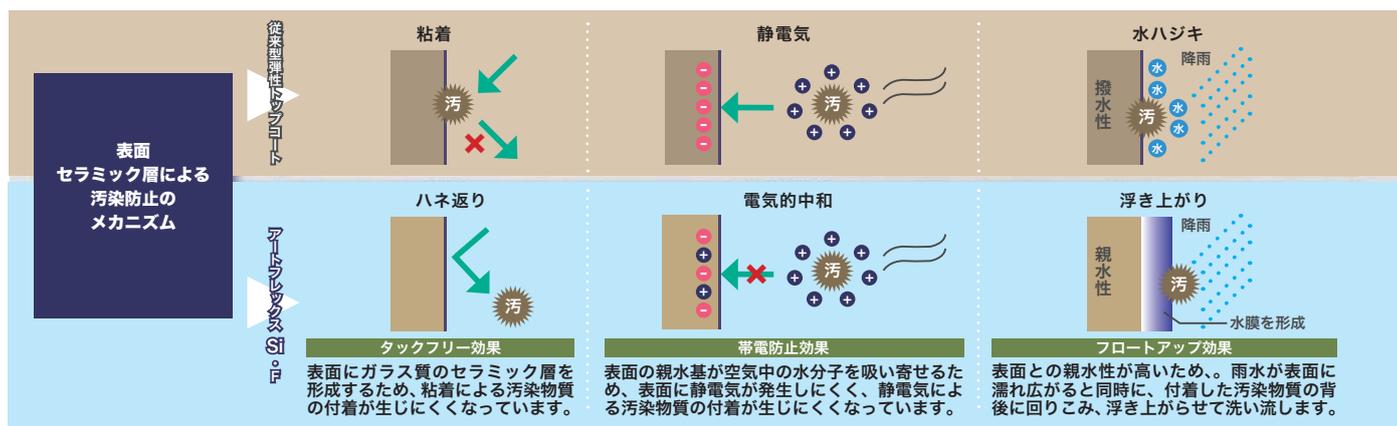
高弾性な塗膜を形成するため、防水形複層塗材 (JISA 6909) から建築用塗膜防水材料 (アクリルゴム系 JISA 6021) まで幅広い主材のトップコートとして使用でき、外壁の防水性能を飛躍的にアップさせます。

### 防かび・防藻性

微生物 (かび・藻など) の発生を防止、長期間美観を維持します。

### CO2 削減

塗装時の VOC 発生量を抑え、メンテナンスサイクルを長くすることで環境への負荷を低減した地球環境に優しい CO2 削減形水性塗料です。



試験項目	試験結果		品質規格（試験方法は JIS K 5660 に準じる）
	アートフレックス Si	アートフレックス F	
容器の中の状態	合格	合格	硬い魂がなくて一様になる。
塗装作業性	合格	合格	支障がない。
塗膜の外観	合格	合格	正常である。
低温安定性 (-5℃)	合格	合格	変質しない。
表面乾燥性	常温乾燥	合格	2 時間以内で表面乾燥する。
	低温乾燥	合格	4 時間以内で表面乾燥する。
隠ぺい率 % [白及び淡彩]	97	96	95 以上
鏡面光沢度 (60 度)	83	81	70 以上
耐水性	合格	合格	異常がない。
耐アルカリ性	合格	合格	異常がない。
耐洗浄性	合格	合格	洗浄に耐える。
耐湿潤冷熱繰返し性	合格	合格	湿潤冷熱繰返しに耐える。
促進耐候性	合格	合格	光沢保持率が 60% 以上、白亜化の等級は 1 又は 0 で、色の変化の程度が見本品に比べて差がない。
屋外暴露耐候性	合格	合格	白亜化の等級は 2.1 又は 0 で、割れ、はがれ、膨れ及び穴がなく、色とつやとの変化の程度が見本品に比べて差がない。

### 塗替施工仕様 既存塗膜（リシン・吹付タイル）の場合

工程	塗材	回数	標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	間隔時間 (23℃)	施工方法
下地調整	既存塗膜の浮き、ふくれぜい弱部などはサンダー・皮スキなどを用いて除去する。 汚れ、じんあいおよび、チョーキングなどの劣化塗膜を高圧洗浄（水圧：15MPa 以上）で除去する。 水洗い面を乾燥させる。 既存塗膜の段差を同一模様になる塗材で復元する。				
下塗	アートフィラー 希釈：清水（重量比）5～10%	1	0.3～0.5	8 時間以上	ウールローラー
上塗	アートフレックス Si・F 希釈：清水（重量比）5～10%	2	0.15～0.20	3 時間以上 5 日以内	ウールローラー 刷毛・エアレス

可使時間	気温 (℃)	25～35	15～25	5～15
	可使時間	3 時間以内	5 時間以内	8 時間以内
	塗装間隔 (23℃)	3 時間以上・5 日以内		

用途: 住宅、マンション、事務所、店舗、学校、その他建築物（新築・改修）の内外壁面  
適応素地: コンクリート・モルタル・PCパネル・ALCパネル・サイディングボード  
JIS A 6916 建築用下地調整塗材（下地調整塗材 E）  
JIS A 6909 建築用仕上塗材（可とう形改修塗材 E）  
主剤 荷姿: アートフレックス Si・F…15kg セット（主剤：14kg・硬化剤 1kg）3kg セット（主剤：2.8kg・硬化剤：0.2kg）  
調色: 白、黒、赤、赤さび色、オーカー色、黄色、紺、調色（淡彩色、中彩色、濃彩色）

### 施工上の注意事項

降雨・降雪が予想される時、強風の時などは塗装を避けてください。  
気温 5℃以下、湿度 85% 以上または結露が懸念される場合は塗装を避けてください。  
施工面が高温 (50℃以上) の場合は塗装を避けてください。  
施工面は、十分に乾燥させてください。  
主剤・硬化剤は正確に混合し、使用前にハンドミキサーを用い十分にかくはんし、均一にしてから塗装してください。また、可長時間内にご使用ください。  
他の塗料の混合は避けてください。  
各工程の塗装間隔は、所定の時間を厳守してください。  
たれ、かすれ、塗り残しがないよう均一に塗装してください。  
所要量の数値は標準のものです。素地の形状や塗装方法、施工環境などによって増減することがあります。  
エアレス塗装の場合は、周囲への飛散防止に十分注意し、養生などを行ってください。  
次のよう素地の場合、付着不良を生じることがありますので、塗装を避けてください。  
・清掃が不十分で汚れが付着している素地  
・強度の低い素地 適用部位  
適用素地以外への使用は避けてください。  
ドアパッキン、ゴム、プラスチックなど可塑剤を含むものに本品塗装面が接触すると、粘着の発生またテーブル・カウンター・棚など物を置くものへの塗装は避けてください。  
シーリング面に塗装する場合はお問い合わせください。（ポリサルファイド系シーリングの措置は 2 回塗りしてください）尚、シリコン系及びブチル系シーリングの場合は、塗装を避けてください。  
開缶した状態で長時間放置しないでください。  
補修塗りは、使用した塗料（同一ロット）を用いて、同じ塗装方法で行ってください。

### 取り扱いの注意事項

換気の良い場所で使用してください。  
居住者・隣家・車両などへ塗料ミスト、臭い、蒸気などが飛散しないような塗装方法を選ぶとともに、十分な養生をしてください。  
臭いは食料品・飲食物・衣類などに、うつる場合がありますので、塗装場所から遠ざけるまたは養生するなど、十分注意してください。  
粉塵・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないでください。  
環境への放出を避けてください。  
この製品を使用するときに、飲食をしないでください。  
取扱い後は、手洗い、うがい、鼻孔洗浄を十分行ってください。  
保護手袋・保護眼鏡・保護面・保護衣・呼吸用保護具を着用してください。  
吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けてください。  
飲み込んだ場合は、直ちに医師に連絡してください。口をすすいでください。無理に吐かせないでください。  
目に入った場合は、水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外してください。その後も洗浄を続けてください。目の刺激が続く場合は、医師の診断/手当を受けてください。  
皮膚（または髪）に付着した場合は、直ちに汚染された衣類をすべて脱いで取り除いてください。皮膚を流水・シャワー・石鹸で洗ってください。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当を受けてください。  
漏出した場合は、すべり、流出の危険があるので直ちに布やウエスで拭き取ってください。容器を密閉し、涼しい換気の良い場所で施錠して保管して下さい。  
火災、腐食、盗難、凍結などの恐れのないところに保管して下さい。  
外部者や子供の出入りしないところに保管して下さい。  
内容物や容器などは、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託してください。（排水溝、地面、河川などに流さないでください。）

### お問い合わせ

- 印刷物と実際の商品では、色や柄が異なって見える場合があります。
- 本商品は条件にあった施工が必要です。
- 施工については認定施工業者にご用命ください。
- 日本国内専用品です。

※当社は個人情報保護を社会的責務と考えます。お客様からお預かりした個人情報  
は関連法令および社会書規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。

### SIC コーティングス株式会社

SIC COATINGS SIC コーティングスに関する情報はホームページを御覧ください。  
<http://www.sic-coatings.jp>

### 商品のお問い合わせ

お電話によるお問い合わせ FAX によるお問い合わせ  
**03-6859-8528 03-6859-8401**  
東京本社: 〒106-0047 東京都港区南麻布 3-20-1  
麻布グリーンテラス5階  
大阪支店: 〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町 2-3-13  
大阪国際ビルディング31階  
TEL:06-7711-3779 FAX:06-4964-2046